

久山町農産加工グループわかば会の あゆみ

昭和61年、久山町の加工センター開設当時から加工食品を作り続けてきた「わかば会」の活動は、令和3年の今年で35年目になります。

昭和61年 加工センターオープン
各部落の婦人会を通じて加工グループの参加者を募集
当初100人ほどの婦人が集まる。

平成 1年 「よかとぴあ」で「健康味噌」を紹介。
その時の反響に力を得て「健康味噌」の販売を考えるようになった。それから味噌作りに参加できない方にも安心、安全な手作り味噌を提供出来るようになった。

令和 元年 地域のスーパーにて
「健康味噌」の販売を
継続。会員 8名。

令和 2年 コロナ禍により活動
休止。

コロナ禍でこの1年間活動をやむなく休止。地域の多くの方から愛されてきた健康味噌の製造、販売を停止せざる得ない状況になりました。

「わかば会」では、このたび加工食品「健康味噌」の販売を中止し活動を縮小することにしました。

久山の沢山の女性達が関わり育ててきた加工グループです。これまでの活動の記録を作る事にしました。

2021/03/13